



北部小だより

URL http://swa.city.takasaki.gunma.jp/hokubu_sho/

平成 30 年 9 月 10 日 (月)

第 5 号 (学校通信)

TEL 027-343-2556

発行責任者 進藤丈直

2 学期が始まり、学校には子どもたちの元気な姿が戻ってきました。今学期も、いじめのない
たのしい北部小に向けて精一杯取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願ひします。

集団下校・通学路の安全点検 9月3日(月)

子どもたちを犯罪から守るためには「子どもを見守る目」と「犯罪者が近づきにくい環境整備」が重要です。こうした視点から、集団下校を行い、通学路に危険箇所がないかを子どもたちとともに歩きながら点検しました。

また、日頃から交通安全指導員さん、見守り隊のみなさん、そして交通指導をしてくださっている保護者のみなさん、自主パトロールで見守りをしてくださっている保護者の方や地域のみなさん、たいへんお世話になっております。ありがとうございます。

交通少年団の子どもたち、あいさつ運動のスマイルボランティア隊の子どもたちも、朝の呼びかけ運動を頑張っています。



P T A 自主パトロール



あいさつ運動

高崎市いじめ防止こども会議 8月25日(土)

高崎市内全小中学校 8 3 校から児童生徒が 1 名ずつ参加し、昨年度の会議でつくった「高崎市いじめ防止こども宣言」の内容を具体的な行動に移していくためのピア・サポートについて学びました。

飯野教育長からは「日本のいじめ防止には傍観者の役割を高めることが重要であり、そのためにピア・サポート体験は有効だからしっかり学んで帰ってほしい」との励ましの言葉をいただきました。

子どもたちは、3 人組になって「悩んでいる人 ← サポート ← 第 2 のサポート」と 3 役を体験しました。班別協議では「自分以外にもサポートしてくれる人がいると気持ちが楽になる」等の意見が出されました。全体会では、各班から「一人で悩まず、みんなで協力する」「支援する人、相談できる環境を増やす」「二重三重に輪を広げ支える」ことの重要性について共有し、提言を作成しました。

北部小では、10 日 (月) の朝礼において、代表の児童からの報告と「仲間同士で支え合う」ことについての話があり、互いに助け合える学校にしていくことを確認しました。

提 言

みんなで協力し、
二重の輪で仲間を支えよう
～悩みを共有できる
セカンドサポーターを増やそう

運動会に向けて 9月29日(土)

7 日 (金) の朝活動において第 1 回全体練習が行われ、スローガンの発表と各団の団長さんのあいさつがありました。今年のスローガンは「北部小 2018 団の力でみんなでつかもう優勝旗」です。団長さんを中心に、一致団結して運動会を盛り上げていきましょう。そして、心に残るたのしい運動会にしていきましょう。

運動会当日、子どもたちは演技や競技の練習の成果を思う存分発揮して、元気いっぱいの姿を見せることでしょう。ぜひ盛大な拍手や応援をよろしくお願ひします。



全国学力・学習状況調査の分析結果の報告

6年生が4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が届きましたので、その結果を分析してお知らせします。学習状況調査からは、特に自己肯定感、将来の夢や目標の項目において、全国を上回る結果が見られました。

1 全体的な傾向

- ・国語A(知識)は全国とほぼ同じでした。国語B(活用)は全国をやや上回っていました。
- ・算数A(知識)は全国を上回っていました。算数B(活用)は全国をやや上回っていました。
- ・理科は全国をやや上回っていました。

2 成果と課題

	成果が見える問題	課題が見える問題
国語	<ul style="list-style-type: none">・目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考える・推薦文を書くために、他のものと比較することで良さを伝える	<ul style="list-style-type: none">・目的に応じて、複数の本や文章を選んで読む・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む
算数	<ul style="list-style-type: none">・百分率を求める・単位量当たりの大きさを求めるわり算の式と答えの意味を理解する・小数のわり算の意味について理解する	<ul style="list-style-type: none">・異なる二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合を比べる・示された情報を解釈し、条件に合う時間を求める
理科	<ul style="list-style-type: none">・流れる水の働きと土地の浸食について、予想を基に結果を見通して考える・太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を考える	<ul style="list-style-type: none">・人の腕が曲がる仕組みについて、模型を使って説明する・物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを理解して考える

3 改善策の視点

【国語】

- ・同じ出来事でも、複数の本の読み比べで、とらえ方や描写が異なっていることを理解できるようにする。また、見出しへの着目によって効果的な読み方ができるようにする。
- ・何のために、どのような情報が必要なのかを明確にした上で、全体の構成を考えながら読めるようにする。また、自分の経験や考えとの共通点や相違点を見つけ、共感するところを取り入れ、自分の考えをまとめながら読めるようにする。

【算数】

- ・同じ面積で人数を増やしたり、人数を変えずに面積を減らしたりするなど、混み具合を比べる活動を通して、面積と人数のどちらか一方の量がそろえば、もう一方の量の大小で混み具合を比べることができるようにする。
- ・日常生活で計画を立てるような場面において、数量などの情報を分析し筋道立てて考えることによって、条件に合う時間を求められるようにする。

【理科】

- ・観察や実験、資料等を用いて調べる学習を通して、図や模型を使って説明したり、日常生活と関連付けて考えたりできるようにする。
- ・生きて働く知識を身に付けられるように、強い問題意識を持てるようにしたり、主体的に課題解決できるようにしたりする。